

# PCI- USERS MANUAL

FAST ETHERNET ADAPTER

**FNW-9802-T**

プラネックスコミュニケーションズ株式会社



**PCI-**  
**USERS MANUAL**  
**FAST ETHERNET ADAPTER**

**FNW-9802-T**

# このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっています。

## ◆ 必ずお読みください ◆

### 第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

## ◆ ご使用方法 ◆

### 第2章 アダプタのインストール

本製品をコンピュータに取り付ける際の手順について説明します。

### 第3章～第5章 ドライバインストール

本製品を使用するためのドライバインストール手順を説明します。

ご使用になるOSに合わせて該当する章をお読みください。



### 第3章

Windows 95



### 第4章

Windows 98



### 第5章

Windows NT 4.0

### 第6章 診断ユーティリティ

本製品を診断するための診断ユーティリティの使用法について説明します。

## 付録

### 付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

### 付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

### 付録C ネットワーク設定

本製品の各ネットワークでの設定について説明します。

### 付録D FNE-9802-TのLinuxでの設定方法

本製品の各Linuxでの設定について説明します。

### 付録E 電源管理ユーティリティ

付属ソフトの使用について説明します。

《マニュアル内の表記について》  
本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。  
区別が必要な場合は製品型番で表記します。

User's Manual Ver.1.0 Rev.A

# 目次

## 第1章 はじめに

1. 概要	1
2. 特長	2
3. 梱包内容の確認	2
4. 各部の名称	3
5. 対応機種および対応ネットワーク	4
6. 付属ドライバ・ディスクの内容	5
7. Wakeup On LAN機能について	6

## 第2章 ハードウェア・インストール

1. コンピュータへの取り付け	7
2. ネットワークへの接続	8
3. ネットワーク・ケーブルについて	9

## 第3章 Windows95へのインストール

1. Windows95のバージョンの確認	11
2. バージョン4.00.950または4.00.950aでのインストール	13
3. バージョン4.00.950bまたは4.00.950cでのインストール	16
4. インストールの確認	19
5. ドライバの削除方法	23
6. 通信速度の設定	25

## 第4章 Windows98へのインストール

1. ドライバのインストール	27
2. インストールの確認	31
3. ドライバの削除方法	35
4. 通信速度の設定	37

## 第5章 WindowsNT4.0へのインストール

1. ドライバのインストール	41
2. インストールの確認	58
3. 通信速度の設定	61
4. ドライバの削除	62

<b>第6章 診断ユーティリティ</b>	
1.診断ユーティリティの実行	65
2.ネットワーク診断	68
3.Wakeup On LAN機能の診断	68
<b>付録A トラブルシューティング</b>	71
<b>付録B 仕様</b>	73
<b>付録C ネットワーク設定</b>	
1.Windows95/98でのネットワーク設定	75
2.NetBEUIを使用したネットワークの設定	77
3.TCP/IPを使用したネットワークの設定	79
4.ユーザー情報の設定	83
<b>付録D FNW-9802-TのLinuxでの設定方法</b>	
1.RedHatLinux5.2	87
2.SlackWare3.6の場合	88
3.TurboLinux4.0の場合	88
<b>付録E 電源管理ユーティリティ「Remote Power Control version 1.03c」</b>	89
1.ソフトのインストール方法	90
2.ソフトのアンインストール方法	90
3.操作方法	90

## はじめに

### 1. 概要

本製品はPCIバス・スロットをもつIBM PC互換機( DOS/V )および、NEC PC-98NX上で使用可能なバスマスタ・タイプの32ビットFast Ethernetアダプタです。IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TX標準およびPCI Rev.2.2に準拠し、ネットワーク上での伝送速度は100/10Mbpsです。また、Autonegotiation機能に対応しており、Autonegotiation対応のハブに接続すると100/10Mbps、全二重/半二重を自動認識します。

本製品は、最新のADMtek社製のCentaur-pチップセットを搭載し、従来のNICでは対応できなかった全二重でのフローコントロール( IEEE802.3x )にも対応できます。これにより、IEEE802.3xフローコントロールに対応したスイッチングハブ( FX-08W等 )と接続して使用すれば、全二重でのフローコントロールが実行できパケットロスを抑制します。

本製品は、Wake up On LAN( Magic Packet )にも対応しています。WOL機能対応のコンピュータにインストールすることにより、ネットワーク経由でのコンピュータの電源管理が可能となります。

また、PCIバス・アダプタであるFNW-9802-Tはプラグ・アンド・プレイに対応しており、I/OアドレスやIRQといったすべてのリソースは、ブート時にシステムによって自動的に割り当てられます。

## 2. 特長

IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TXに準拠

32ビットPCIバスマスタ対応

バスマスタ・モードにより、高スループット・低CPU負荷率を実現  
PCI Rev.2.2に準拠

最新チップセット、ADMtek社製 Centaur-p( AN983 )を搭載

Full-Duplex機能をサポート、10BASE-T Ethernet上で20Mbps、  
100BASE-TX Fast Ethernet上で200Mbpsのスピードを実現

ネットワーク・ステータスを示す3つのLEDインディケータ装備  
Autonegotiation機能により、ネットワークの種類を自動検出  
( 10/100Mbps、全二重/半二重 )

全二重通信時、IEEE802.3xフローコントロールに対応

ACPI機能に対応

Wakeup On LAN( Magic Packet )に対応

DMI 2.0対応

アダプタ診断テスト・ユーティリティ

広範囲なネットワーク・ソフトウェアに対応

## 3. 梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

FNW-9802-Tイーサネットアダプタ

WOLケーブル

ドライバ・ディスク 1枚

このユーザズマニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまで  
ご連絡ください。

## 4. 各部の名称

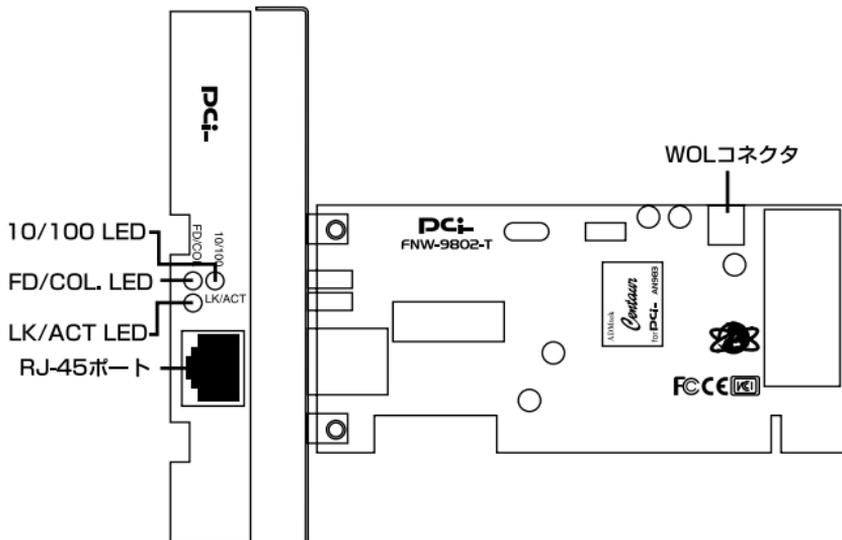


図1-1 FNW-9802-T

### < RJ-45ポート >

100BASE-TX/10BASE-Tツイストペアケーブルを接続するためのRJ-45ポートです。

### < WOLコネクタ >

Wakeup On LAN機能を使用するためのWOLケーブルを接続する、3ピンタイプのコネクタです。

### < LK/ACT LED >

このインディケータが点灯しているときは、適切なデータ・リンクがあることを意味します。このインディケータが点滅している場合はアダプタがデータの送受信を行っていることを意味します。

### < 10/100 LED >

このインディケータが点灯している場合はアダプタが100Mbpsで通信していることを意味します。

**< FD/COL LED >**

このインディケータが点灯しているときは、アダプタが全二重モードで通信していることを意味します。このインディケータが点滅している場合はネットワーク上でコリジョンが発生していることを意味します。

**< Node ID >**

本製品に固有のNode ID( MACアドレス )が記載されています。

**< シリアルナンバー >**

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

**5. 対応機種および対応ネットワーク**

FNW-9802-Tの対応機種および対応ネットワークは以下のようになっています。

対応機種	対応ネットワーク
IBM PC互換機( DOS/V )	Windows98/95
	WindowsNT3.51/4.0
	NetWare DOS ODIクライアント
	NetWare 3.12/4.1xサーバ
	Microsoft LAN MANAGER
	PACKET DRIVER
	Windows for Workgroups 3.11
NEC PC-98NXシリーズ	Windows98/95
	WindowsNT3.51/4.0

## 6. 付属ドライバ・ディスクの内容

付属のドライバ・ディスクのディレクトリ構成は次のようになっています。各ドライバのインストール方法はディスク中の説明ファイルを参照してください。

¥NETWARE	
¥DOSODI	NetWare ODIDOSクライアント・ドライバ
¥3.12	NetWare 3.12サーバ・ドライバ
¥4.10	NetWare 4.1x サーバ・ドライバ
¥WIN95	Windows95説明ファイル
¥WIN98	Windows98説明ファイル
¥WINNT	WindowsNT3.51/4.0ドライバ
¥WIN2000	Windows2000ドライバ、説明ファイル
¥NDIS2	NDIS 2.0 DOSドライバ
¥MSLANMAN.DOS	LAN MANAGER DOSドライバ
¥WFW311	Windows for Workgroups 3.11ドライバ
¥PKTDRV	パケット・ドライバ
¥NICDIAG.EXE	診断プログラム

## 7. Wakeup On LAN機能について

Wakeup On LAN機能とはネットワーク経由でコンピュータの電源をONにする機能です。この機能により、例えばシステム管理者は深夜などのコンピュータが動作していない時間帯にネットワーク上のコンピュータの電源をONにし、アプリケーションのインストール等の作業をリモートで行うことが可能となります。これにより管理者の負担を軽減し、より柔軟性のあるシステム管理が可能となります。

Wakeup On LAN機能は管理用のコンピュータから送信された、特定の packets ( Magic Packet ) を受信することにより機能します。 packets を受信したコンピュータは自分自身で電源を自動的にONにします。

Wakeup On LAN機能を使用するには、本製品の他にWakeup On LAN機能に対応したコンピュータとWakeup On LAN packets を送信することのできるソフトウェア ( Intel LAN Desk Client Manager 等 ) が必要です。

Wakeup On LAN機能の具体的な使用方法は各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

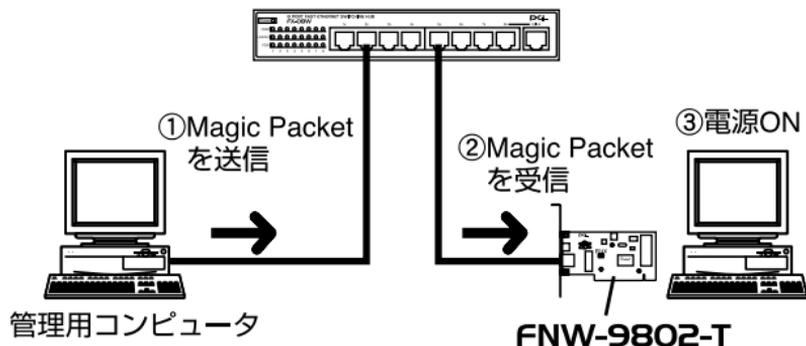


図1-2 Wakeup On LAN機能

## ハードウェア・インストール

**本**章では、本製品のコンピュータへの取り付け方法および、ネットワークへの接続方法について説明します。

### 1. コンピュータへの取り付け

#### **⚠ 注意**

取り付けを開始する前に本製品が静電気で破損しないように、コンピュータのシャーシの金属部分を触るなどしてあらかじめ体内の静電気を放電しておいてください。また静電気を放電した後も、常にボードの端を持つようにし、ボード上の部品や金色の端子部分(エッジコネクタ)には触れないようにしてください。

1. コンピュータの電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから外してコンピュータの電源を完全に切ってください。
2. コンピュータのカバーを外してください。カバーの外しかたについてはコンピュータのマニュアルを参照してください。
3. 空いているPCIスロットのカバーを外してください。

#### **⚠ 注意**

本製品は、バスマスタ・スロットでのみ動作します。コンピュータ付属のマニュアルを参照し、バスマスタ・スロットを確認してください。

4. PCIスロットに本製品をしっかりと挿し込んでください。
5. PCIスロットのカバーを固定していたネジで本製品をコンピュータに固定してください。
6. WOL機能を使用する場合は、付属のWOLケーブルで本製品ボード上のWOLコネクタとコンピュータのマザーボード上のWOLコネクタを接続してください。
7. コンピュータのカバーを取り付けてください。

### 注意

PCI Rev.2.2準拠のコンピュータで使用する場合は、WOLケーブルを継続する必要はありません。

## 2. ネットワークへの接続

本製品は100BASE-TX/10BASE-Tネットワークへの接続用にRJ-45 STPポートを装備しています。接続についての詳細は以下のセクションを参照してください。

### 100BASE-TX Fast Ethernetネットワークへの接続

本製品を100BASE-TX Fast Ethernetネットワークに接続するには、両端にRJ-45コネクタの付いたツイストペアCategory 5のストレートケーブル(弊社型番 UTP-xx-05,UTP-xx-DT等)が必要です。ケーブルの最大長は100メートルです。以下の手順にしたがって接続してください。

1. ケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに差し込みます。
2. ケーブルのもう一端を100BASE-TX Fast Ethernetハブに差し込みます。

## 10BASE-T Ethernetネットワークへの接続

本製品を10BASE-T Ethernetネットワークに接続するには、両端にRJ-45コネクタの付いたツイストペアCategory 3または5のストレートケーブル(弊社型番 UTP-xx-05等)が必要です。ケーブルの最大長は100メートルです。以下の手順にしたがって接続してください。

1. ケーブルの一端を本製品のRJ-45ポートに差し込みます。
2. ケーブルのもう一端を10BASE-T Ethernetハブに差し込みます。

### 3. ネットワーク・ケーブルについて

100Mbpsでのネットワーク操作を確実にするには、ツイストペアCategory 5のケーブルを使用する必要があります。

10Mbpsでのネットワーク操作には、ツイストペアCategory 3以上のケーブルを使用してください。

本製品をハブに接続する場合は、ストレートタイプのツイストペア・ケーブル(弊社型番 UTP-xx-05,UTP-xx-DT等)を使用してください。

ハブを使用せずに2台のコンピュータを直接接続する場合は、クロス・ケーブル(弊社型番 UTP-xx-05CR等)を使用してください。



## Windows 95へのインストール

**本**章では、本製品をWindows 95で使用する場合の設定方法について説明します。

### 1. Windows 95のバージョンの確認

Windows 95ではバージョンによりドライバのインストール方法が異なります。インストールを行う前にご使用のWindows 95のバージョンを確認してください。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから [コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [システム]アイコンをダブルクリックしてください。

- 3[ システムのプロパティ ]ウィンドウの「情報」画面でシステムの欄を確認してください。バージョンが「4.00.950」または「4.00.950a」となっている場合は、「3-2 バージョン4.00.950または4.00.950aでのインストール」の方法でインストールを行ってください。バージョンが「4.00.950b」または「4.00.950c」となっている場合は、「3-3 バージョン4.00.950bまたは4.00.950cでのインストール」の方法でインストールを行ってください。

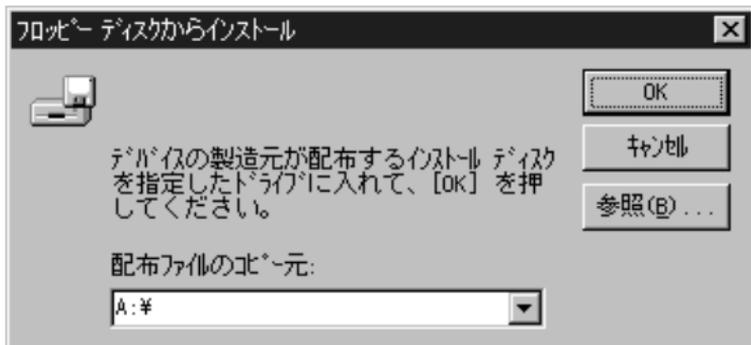


## 2. バージョン4.00.950または4.00.950aでのインストール

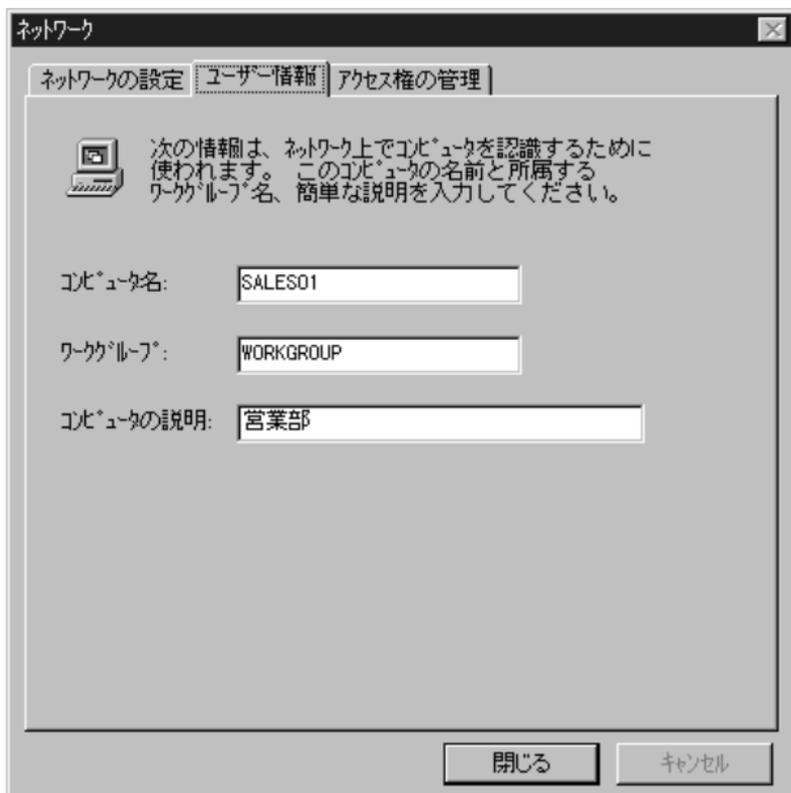
- 1.本製品をコンピュータのPCIスロットにセットし、コンピュータの電源を入れてください。
- 2.Windows95起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェア」ウィンドウが表示されます。ここで「ハードウェアの製造元が提供するドライバ」を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



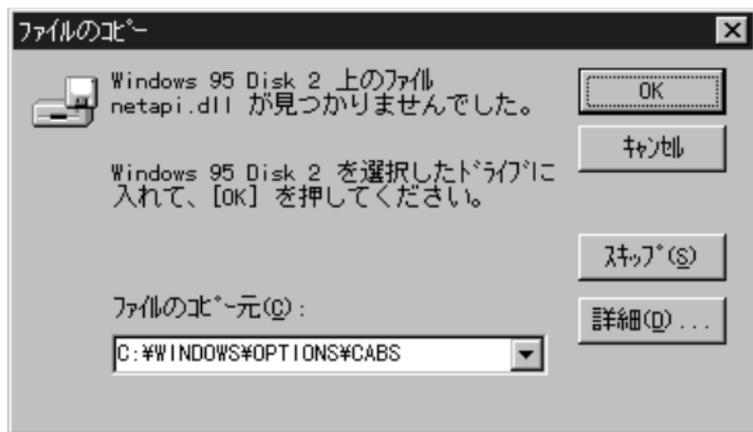
- 3.ファイルのコピー元を入力する画面が表示されます。本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブに入れてください。ファイルのコピー元にa:¥(フロッピードライブがAドライブの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。



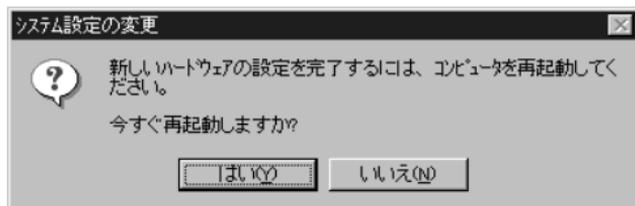
4. コンピュータに初めてネットワークアダプタをインストールした場合、ネットワークの設定を行う画面が表示されます。ネットワークの管理者に相談してネットワークの設定を行い[ 閉じる ] ボタンをクリックしてください。



5. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に Windows95 Disk上のファイルを要求するメッセージが表示されます。Windows 95の CD-ROMまたはフロッピーディスクをセットし、ディレクトリ名を入力してください。CD-ROMの場合は e:¥win95( CD-ROMドライブがEドライブの場合)と入力します。フロッピーディスクの場合は a:¥( フロッピードライブがAドライブの場合)と入力します。また、Windows95プリインストールのコンピュータでは c:¥windows¥options¥cabs( ハードディスクドライブがCドライブの場合)と入力します。



6. ファイルのコピーが終了後、コンピュータを再起動するよう指示する画面が表示されます。ドライバディスクをフロッピードライブから取り出し、[ はい ] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



### 3. バージョン4.00.950bまたは4.00.950cでのインストール

- 1.本製品をコンピュータのPCIスロットにセットし、コンピュータの電源を入れてください。
- 2.Windows95起動時に本製品が自動的に認識され、「デバイスドライバウィザード」が表示されます。



- 3.本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットしてください。
- 4.[次へ]ボタンをクリックしてください。

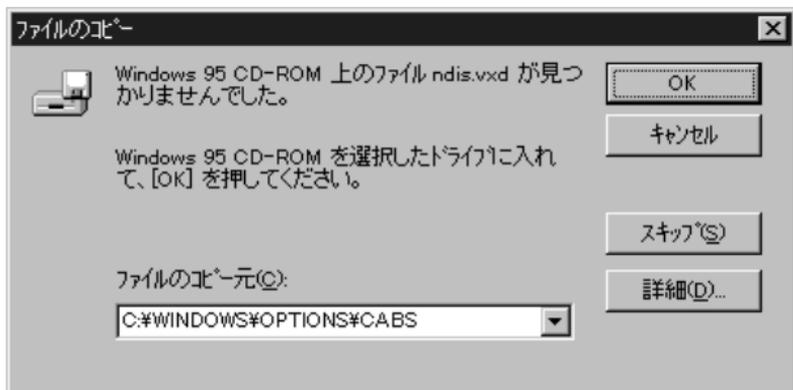
- 5.しばらくすると「このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました」と表示されます。ここで[完了]ボタンをクリックしてください。



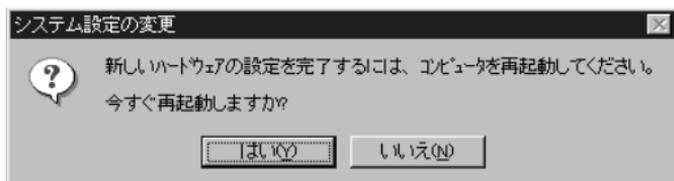
- 6.ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「FNW-9802-T Driver Disk上のファイル fastnic.infが見つかりませんでした」というメッセージが表示される場合があります。この場合は、ディレクトリ名にa:¥(フロッピードライブがAドライブの場合)と入力し[OK]ボタンをクリックしてください。



7. その他のWindows 95 CD-ROM上のファイルを要求するメッセージが表示された場合は、Windows 95のCD-ROMまたはフロッピーディスクをセットし、ディレクトリ名を入力してください。CD-ROMの場合はe:¥win95( CD-ROMドライブがEドライブの場合)と入力します。フロッピーディスクの場合はa:¥( フロッピードライブがAドライブの場合)と入力します。また、Windows95プリインストールのコンピュータではc:¥windows¥options¥cabs(ハードディスクドライブがCドライブの場合)と入力します。



8. ファイルのコピーが終了後、コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



## ▲ 注意

すでに他のネットワークアダプタをインストールしたことがある場合はこの画面は表示されません。その場合でもドライバを有効にするために必ずコンピュータを再起動してください。

## 4. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックして「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。3-5 の手順でドライバを一旦削除してから3-2 または3-3 の手順で再度インストールしてください。



3. 「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」を選択して[プロパティ] ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



4. [リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。また、競合するデバイスが「競合なし」になっていることを確認してください。



## 5. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ デバイスマネージャ ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[ + ] マークをクリックすると「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し[ 削除 ] ボタンをクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[+]マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」が「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」が表示される場合はこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。



2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[ はい ]ボタンをクリックしてください。



3. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

## 6. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation( AutoSense ) に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードを AutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

- 1 [ マイコンピュータ ] アイコンをダブルクリックしそこから [ コントロールパネル ] をダブルクリックしてください。
- 2 [ ネットワーク ] アイコンをダブルクリックしてください。
- 3 [ FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter ] を選択し [ プロパティ ] ボタンをクリックしてください。
- 4 [ 詳細設定 ] タブをクリックしてください。
5. プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定してください。以下の設定が可能です。

**< AutoSense >**

AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。

**< 10BaseT >**

通信速度が10BASE-T/半二重に固定となります。

**< 10BaseT Full\_Duplex >**

通信速度が10BASE-T/全二重に固定となります。

**< 100BaseTX >**

通信速度が100BASE-TX/半二重に固定となります。

**< 100BaseTX Full\_Duplex >**

通信速度が100BASE-TX/全二重に固定となります。



6[ OK ]ボタンをクリックしてください。

7.もう一度[ OK ]ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[ はい ]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

## Windows 98へのインストール

**本**章では、本製品をWindows 98で使用する場合の設定方法について説明します。

### 1. ドライバのインストール

1. コンピュータのPCIスロットに本製品をセットし、コンピュータの電源を入れてください。
2. Windows 98起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



3. [ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する ] を選択し、[ 次へ ] ボタンをクリックしてください。



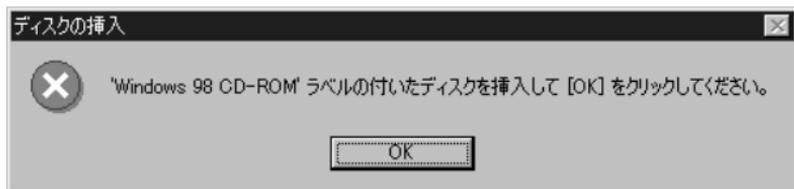
4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[ 検索場所の指定 ] のみをチェックし、他の項目からはチェックを外してください。検索場所に a:\win98 と入力してください。



5. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、[次へ]ボタンをクリックしてください。
6. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



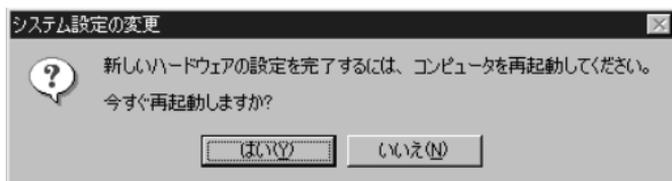
7. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に Windows98 CD-ROMを要求するメッセージが表示された場合は、Windows98の CD-ROMをセットして[OK]ボタンをクリックしてください。



8. ファイルのコピーが終了後、「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」というメッセージが表示されます。[完了]ボタンをクリックしてください。



9. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



## 2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

- 1 [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックし、そこから [コントロールパネル] をダブルクリックしてください。
- 2 [システム] アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の [ + ] マークをクリックして「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。4-3 の手順でドライバを一旦削除してから4-1の手順で再度インストールしてください。



3. 「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」を選択して[プロパティ] ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



4. [リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。



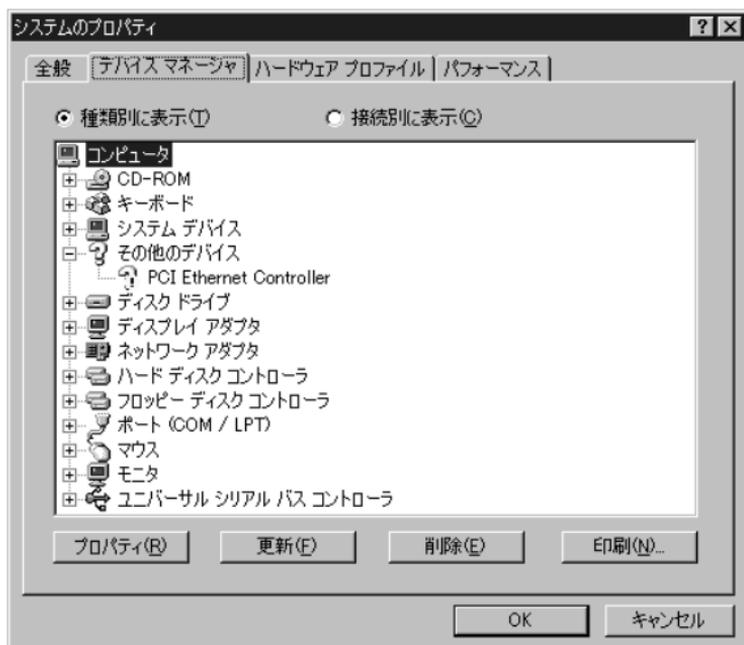
### 3. ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[ デバイスマネージャ ] タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[ + ] マークをクリックすると「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し[ 削除 ] ボタンをクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[+]マークをクリックしたときに「PCI Ethernet Controller」が「FNW-9802 Fast Ethernet Adapter」が表示される場合はこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。



2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[ OK ]ボタンをクリックしてください。



3. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取り外してください。

#### 4. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation( AutoSense ) に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードを AutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

- 1[ マイコンピュータ ]アイコンをダブルクリックしそこから [ コントロールパネル ]をダブルクリックしてください。
- 2[ ネットワーク ]アイコンをダブルクリックしてください。
- 3[ FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter ]を選択し[ プロパティ ] ボタンをクリックしてください。
- 4[ 詳細設定 ]タブをクリックしてください。
5. プロパティから「Media Type」を選択し「値」を設定してください。以下の設定が可能です。

### < AutoSense >

AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。

### < 10BaseT >

通信速度が10BASE-T/半二重に固定となります。

### < 10BaseT Full\_Duplex >

通信速度が10BASE-T/全二重に固定となります。

### < 100BaseTX >

通信速度が100BASE-TX/半二重に固定となります。

### < 100BaseTX Full\_Duplex >

通信速度が100BASE-TX/全二重に固定となります。



- 6[ OK ]ボタンをクリックしてください。
- 7.もう一度[ OK ]ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[ はい ]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



## WindowsNT4.0へのインストール

**本**章では、本製品をWindowsNT4.0で使用する場合の設定方法について説明します。

### 注意

本製品をWindowsNT4.0環境で使用するには、WindowsNT4.0にServicePack3以降を適用する必要があります。ドライバのインストールを開始する前にWindowsNT4.0にServicePack3を適用してください。

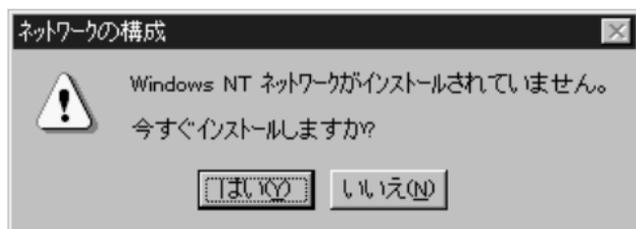
### 1. ドライバのインストール

WindowsNT4.0では、はじめてネットワークを設定する場合とすでにネットワークの設定を行ったことがある場合とでドライバのインストール方法が異なります。

#### **a.** はじめてネットワークの設定を行う場合

1. 本製品をコンピュータのPCIスロットにセットし、コンピュータの電源を入れWindowsNT4.0を起動してください。
2. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
3. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。

- 4.「WindowsNTネットワークがインストールされていません。」メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックしてください。



- 5.「ネットワークセットアップ」ウィザードが表示されます。「ネットワークに接続」を選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



- 6.アダプタの検索の画面が表示されます。ここでは検索は行わないで[一覧から選択]ボタンをクリックしてください。

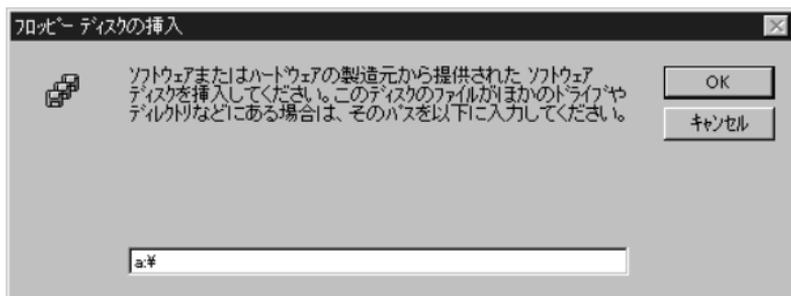


- 7.アダプタの選択の画面が表示されます。[ディスク使用]ボタンをクリックしてください。



- 8.本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットしてください。

ドライバのパスにa:¥(フロッピードライブがAドライブの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。



- 9.「OEMオプションの選択」画面が表示されます。「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。



10. 「ネットワークアダプタ」の「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」をチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。



11. 必要なネットワークプロトコルをチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。  
(注:以降の説明はTCP/IPプロトコルのみを選択した場合の説明です。必要なプロトコルについてはネットワーク管理者にご相談ください。)



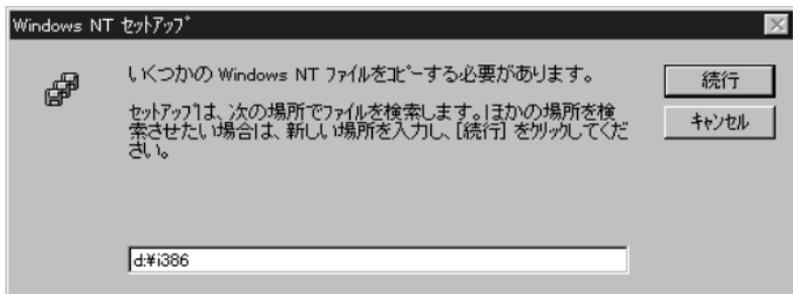
12. ネットワークサービスの追加画面が表示されます。追加が必要であれば[ 一覧から選択 ]ボタンをクリックして追加を行ってください。



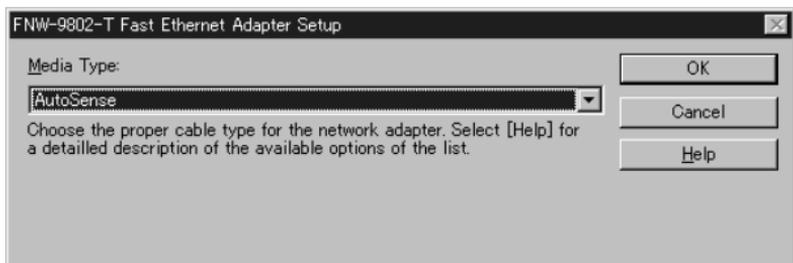
- 13[ 次へ ]ボタンをクリックしてください。



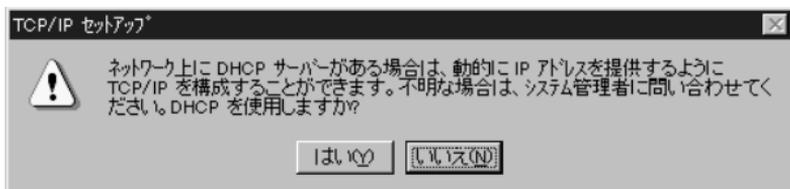
- 14.ファイルの検索場所を入力する画面が表示されます。WindowsNTのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、パスを入力してください。CD-ROMドライブがD:ドライブの場合D:\i386と入力してください。[ 続行 ]ボタンをクリックしてください。



- 15.本製品の設定画面が表示されます。「Media Type」で通信速度を選択し、[ Continue ]ボタンをクリックしてください。



16. DHCPサーバを使用するか確認する画面が表示されます。ネットワーク管理者に確認しDHCPサーバを使用するのであれば [はい] をしないのであれば [いいえ] をクリックしてください。



17. DHCPサーバを使用しないを選択した場合、IPアドレスの入力画面が表示されます。IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス等必要な値を入力してください。ネットワーク管理者に相談し、必要であればDNSやWINSアドレスの設定を行ってください。設定が終了したら [OK] ボタンをクリックしてください。



18. パインドの設定画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



19. 「ネットワークを起動する準備が整いました。」のメッセージが表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



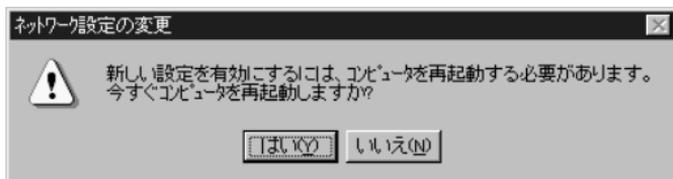
- 20.ワークグループ名を入力する画面が表示されます。ワークグループ名またはドメイン名を入力して[次へ]ボタンをクリックしてください。



- 21[完了]ボタンをクリックしてください。



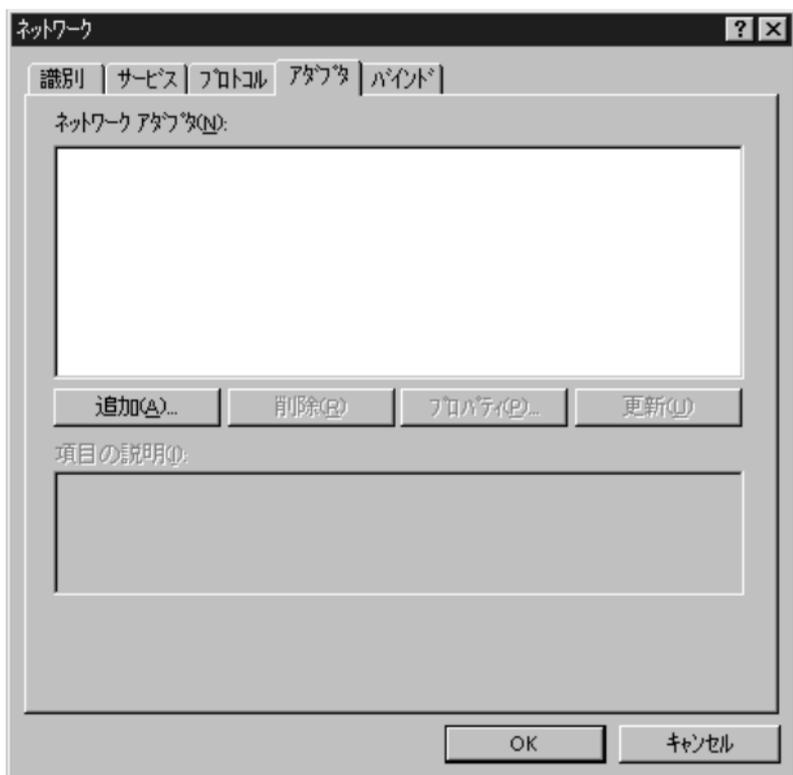
22. フロッピーディスクを取り出してから、[ はい ] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



23. 再起動後、「5-2 インストールの確認」に進んでドライバのインストールが正常に終了したかを確認してください。

**b.** すでにネットワークの設定を行ったことがある場合

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら、[アダプタ]タブをクリックしてください。

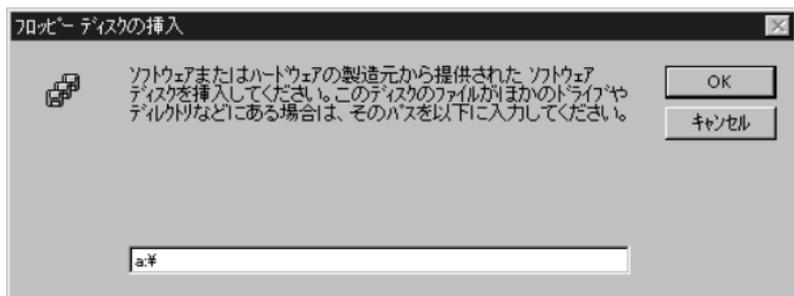


4. [追加]ボタンをクリックしてください。

- 5.アダプタのリストが表示されるので[ ディスク使用 ]ボタンをクリックしてください。



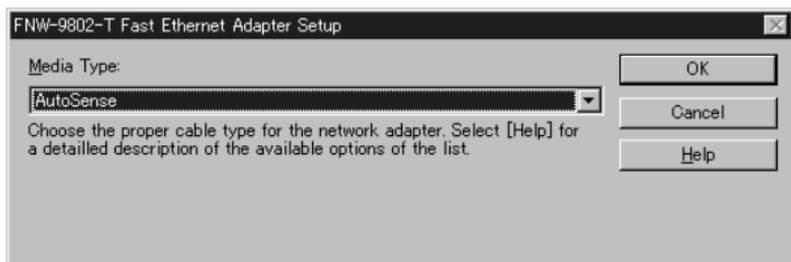
- 6.本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、ドライバのパスにa:¥と入力して[ OK ]ボタンをクリックしてください。



7. 「OEMオプションの選択」ウィンドウが表示されます。「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」を選択し[ OK ]ボタンをクリックしてください。



8. 本製品の設定画面が表示されます。「Media Type」で転送速度を選択し[ OK ]ボタンをクリックしてください。初期値は「AutoSense」に設定されています。



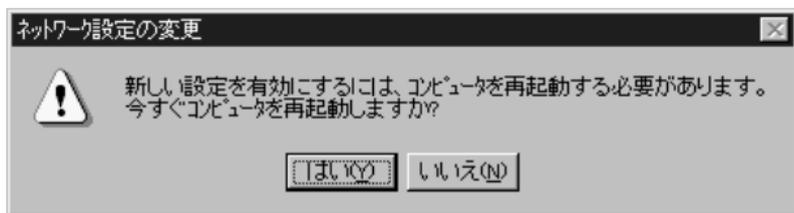
9. 「ネットワーク」ウィンドウに戻るので[閉じる]ボタンをクリックしてください。



10. TCP/IPプロトコルがインストールされている場合、IPアドレスの入力画面が表示されます。IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス等必要な値を入力し[適用]ボタンをクリックしてください。ネットワーク管理者に相談し、必要であればDNSやWINSアドレスの設定も行ってください。設定が終了したら[OK]ボタンをクリックしてください。



11. フロッピーディスクを取り出してから、[ はい ] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



12. 再起動後、「5-2 インストールの確認」に進んでドライバのインストールが正常に終了したかを確認してください。

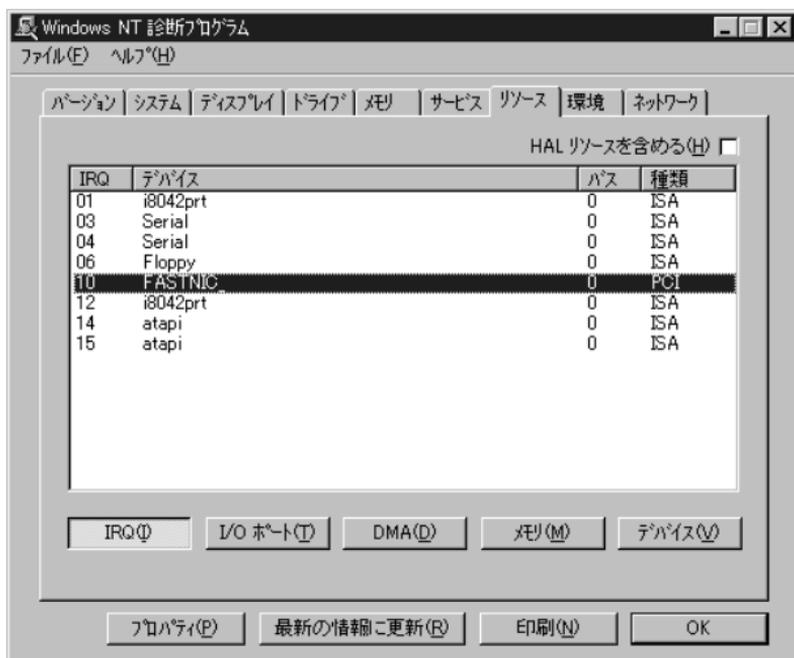
## 2. インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. 「スタート」メニュー 「プログラム」 「管理ツール」 「WindowsNT 診断プログラム」と選択してください。
2. 診断プログラムが起動したら[ リソース ]タブをクリックしてください。



- 3 [ IRQ ] ボタンをクリックしてください。本製品はリソース画面では "FASTNIC" という名前で表示されます。いずれかのIRQが割り当てられていることを確認してください。



4 [ I/Oポート ] ボタンをクリックしてください。本製品はリソース画面上では "FASTNIC" という名前で表示されます。いずれかの I/Oポートが割り当てられていることを確認してください。



### 3. 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation( AutoSense ) に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードを AutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

- 1 [ マイコンピュータ ] アイコンをダブルクリックしそこから [ コントロールパネル ] をダブルクリックしてください。
- 2 [ ネットワーク ] アイコンをダブルクリックしてください。
- 3 [ アダプタ ] タブをクリックしてください。
- 4 [ FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter ] を選択して [ プロパティ ] ボタンをクリックしてください。
- 5 [ Media Type ] を設定してください。以下の設定が可能です。

#### < AutoSense >

AutoNegotiation機能により通信速度( 100BASE-TX/10BASE-T ) および通信モード( 全二重/半二重 ) が自動認識されます。

#### < 10BaseT >

通信速度が10BASE-T/半二重に固定となります。

#### < 10BaseT Full\_Duplex >

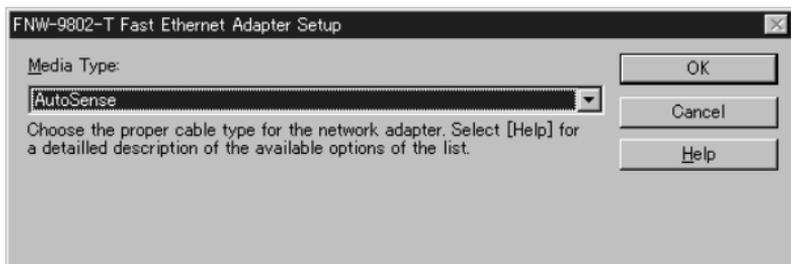
通信速度が10BASE-T/全二重に固定となります。

#### < 100BaseTX >

通信速度が100BASE-TX/半二重に固定となります。

#### < 100BaseTX Full\_Duplex >

通信速度が100BASE-TX/全二重に固定となります。



6[ OK ]ボタンをクリックしてください。

7[ 閉じる ]ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[ はい ]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

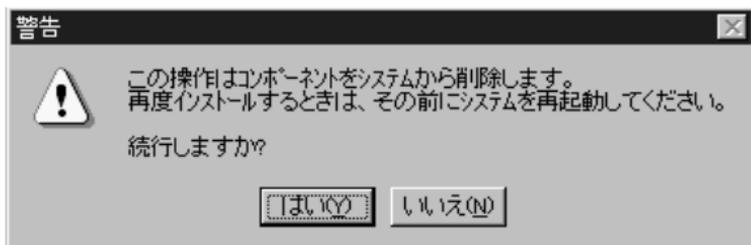
#### 4. ドライバの削除

本製品のドライバを削除する場合は以下の手順で実行してください。

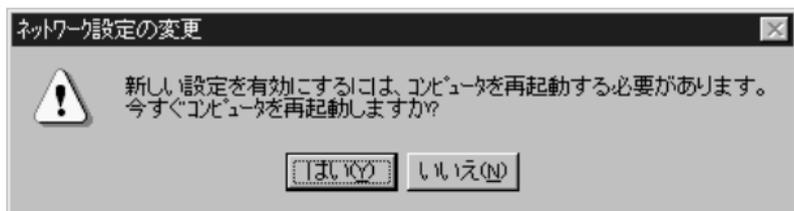
- 1.「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
- 2.「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
- 3.「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら、[ アダプタ ]タブをクリックしてください。



4. ネットワークアダプタのリストから「FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」を選択して[ 削除 ]ボタンをクリックしてください。
5. 削除の警告画面が表示されるので[ はい ]ボタンをクリックして続行してください。



- 6 [ 閉じる ]ボタンをクリックしてください。
- 7 [ はい ]を選択してコンピュータを再起動してください。





## 診断ユーティリティ

本製品付属のドライバディスクには診断ユーティリティが含まれます。このユーティリティは以下の機能を提供します。

- 本製品の現在の構成の表示。
- 本製品の基本的機能の診断。

### 1. 診断ユーティリティの実行

#### 注意

診断ユーティリティはWindows95/98やWindowsNTのDOSプロンプトでは正常に動作しません。Windows95/98で診断を行う場合は、Windows95/98の起動時に[ F8 ]キーを押し、その後 “ Safe mode command prompt only ” を選択してください。WindowsNT環境では使用できませんので別途DOSのシステムディスクを用意してください。

1. フロッピードライブに付属のドライバディスクをセットし、DOSプロンプトから以下のコマンドを実行します。

```
chev us[ Enter ]  
a:[ Enter ]  
nicdiag[ Enter ]
```

- 2.画面にインストールされているアダプタのリストが表示されます。  
[ ]キーで診断を行いたいアダプタを選択し、[ ]キーで  
転送速度を選択したら、[ Enter ]キーを押してください。

```
PCI 10/100 Fast Ethernet Adapter Network Testing Program
Ver 1.09 09-30-1999 Fast Ethernet Controller Provider 1999
```

NO.	Adapter	EtherNet Address	IRQ	I/O port	Media type
0	FastNIC	0000E8111157	10	E000	Auto Negotiation

```
UP , DOWN : select adapter,
RIGHT, LEFT : select media type,
ENTER : confirm the adapter to be testing !!
```

### 3.アダプタの以下の基本的な機能の診断を行います。

- Configuration Test
- I/O Test
- ID Test
- Internal Loopback Test
- External Loopback Test
- Interrupt Test

診断で問題がなければ各診断項目に「PASS」と表示されます。異常の場合は「FAIL」と表示されます。診断ユーティリティを終了するときは[ Esc ]キーを押してください。

```
PCI 10/100 Fast Ethernet Adapter Network Testing Program
Ver 1.09 09-30-1999 Fast Ethernet Controller Provider 1999

Node ID: [ 00 00 E8 11 11 57 ]
#0FastNIC IRQ:10 Port:E800
Tx Count : 0 Packets
Rx Count : 0 Packets
CRC Error : 0
ALG Error : 0
COLLISION : 0
Tx Perf. : 0 Mbps
Rx Perf. : 0 Mbps
Performance : 0 Mbps
Time : 0 Seconds
-->Burst 01 packets at most each time
(PgUp, PgDn to change burst number)

Configuration Test : PASS
I/O Test : PASS
ID Test : PASS
Internal Loopback Test: PASS
Link Status Test : PASS
Interrupt Test : PASS
Network Function Test : OFF

F10 -> Change Turbo Mode
Turbo Mode : DISABLE

F3 -> [ACPI Test]

Press <F1> to Reset Counters, <F2> to Toggle ON/OFF, <ESC> to Exit
```

## 2. ネットワーク診断

ネットワークを介してのアダプタの通信機能の診断を行います。ネットワーク診断を実行するには、ネットワーク上に本製品をインストールしたコンピュータが2台必要です。

いずれか1台のコンピュータで[F2]キーを押すとそのコンピュータからパケットが送信されます。もう1台のコンピュータでパケットを受信します。

送信側のコンピュータでは「Tx Count」が、受信側のコンピュータでは「Rx Count」がそれぞれカウントされます。

「Tx Count」、「Rx Count」がカウントされない、または「CRC Error」、「ALG Error」、「COLLISION」がカウントされる場合はネットワークケーブル接続やハブに以上がないか確認してください。

## 3. Wakeup On LAN機能の診断

本製品のWakeup On LAN機能の診断を行います。Wakeup On LAN機能の診断を実行するには、ネットワーク上に本製品をインストールしたコンピュータが2台必要です。1台のコンピュータを受信側に設定し、もう1台のコンピュータからWakeup On LANパケットを送信します。

Wakeup On LAN機能の診断を行うには[F3]キーを押してください。以下のようなメニューが表示されます。



## 受信側コンピュータの設定

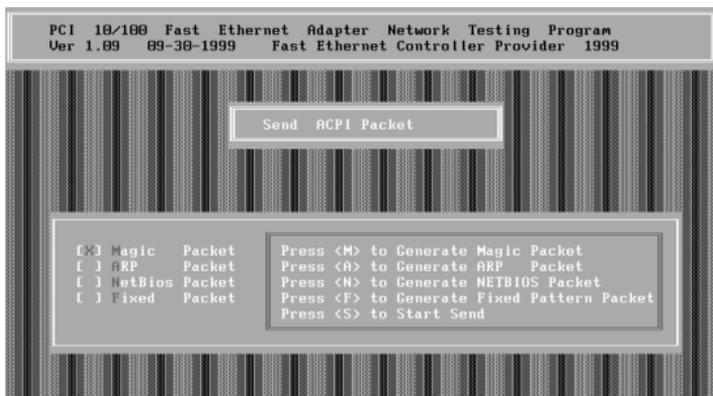
メニューで「Setup ACPI Function」を選択し[ Enter ]キーを押してください。以下のようなACPI設定画面が表示されます。



[ M ]キーを押して「Magic Packet Enable」を有効にしてください。

## WakeUp On LANパケットの送信

メニューで「Send ACPI Packet」を選択し[ Enter ]キーを押してください。以下のようなACPIパケット送信画面が表示されます。



[ M ]キーを押すと、Magic Packet送信先のMACアドレスを入力する画面が表示されるので受信側のコンピュータのMACアドレスを入力し[ Enter ]キーを押してください。

[ S ]キーを押すと実際にパケットが送信されます。

受信側のコンピュータで、「Magic Packet Received」というメッセージが表示されればパケットの受信は成功です。

## トラブルシューティング

**こ**こではアダプタのインストール時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

Windows95/98のデバイスマネージャでアダプタに「！」マークが表示される。

リソースの競合が考えられます。デバイスマネージャでFNW-9802-Tのプロパティを開き、[リソース]タブをクリックしてください。リソースが競合している場合は、競合しているデバイスのリソースを変更してください。

Link LEDが点灯しない。

ドライバのインストールが正常に終了し、コンピュータとハブの両方の電源が入っているのにアダプタ、ハブ両方のLink LEDが点灯しない場合は、ネットワークケーブルまたはケーブル接続の不良が考えられます。以下の点をご確認ください。

ネットワークケーブルがアダプタ、ハブ双方にしっかりと接続されているか確認してください。

クロスケーブルを使用していないか確認してください。ネットワークに接続するためにはストレートケーブルを使用する必要があります。

他のネットワークに正常に接続できている機器とケーブルを交換し、ケーブルが不良でないか確認してください。

ドライバのインストールが正常に終了し、Link LEDが点灯しているのに通信ができない。

コントロールパネルのネットワークで使用しているプロトコルやワークグループ(ドメイン)名等の設定を確認してください。プロトコルとワークグループ(ドメイン)名はネットワーク上のすべて同じに設定する必要があります。また、TCP/IPプロトコルを使用している場合はIPアドレスを設定する必要があります。設定についてはネットワーク管理者に相談してください。

Wakeup On LAN機能が動作しない。

Wakeup On LAN機能を使用するには、本製品がドライバにより正常に初期化されていることが必要です。付属ドライバのインストールが正常に終了しているかを確認してください。

付属のWOLケーブルにより本製品のWOLコネクタとコンピュータのマザーボード上のWOLコネクタが正しく接続されているかを確認してください。

## 仕様

バスタイプ:	32ビットPCI(バスマスタ)PCI Rev.2.2
データ転送方式:	バスマスタ方式
アクセス方法:	CSMA/CD 10/100Mbps
対応標準:	IEEE 802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX
対応メディア:	UTP/STPケーブル 10Mbps: カテゴリ3以上 100Mbps: カテゴリ5
ポート:	10/100Mbps RJ-45ポート
設定方法:	Autonegotiation
フロー制御:	IEEE802.3x(全二重通信時)
LED表示:	LK/ACT、10/100、FD/COL
入力電源:	3.3V DC
消費電力:	最大1.64W
動作温度:	0~40
動作湿度:	35~85%(結露しないこと)
寸法:	120×65mm
EMI:	FCC Part15 Class B、CISPR22 Class B



## ネットワーク設定

**こ**こでは、Windows 95/98環境でNetBEUI( ネットビューイ )、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してピアツーピア接続をする場合のネットワーク設定について説明します。

最初に本製品のシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品のRJ-45ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

### 1. Windows 95/98でのネットワーク設定

Windows 95/98のネットワークの設定は「コントロールパネル」  
「ネットワーク」で行います。

「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。

左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。



クライアント



アダプタ



プロトコル



サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。

NetBEUIプロトコルで設定を行う場合は、C-2「NetBEUIを使用したネットワークの設定」から始めてください。

TCP/IPプロトコルで設定を行う場合は、C-3「TCP/IPを使用したネットワークの設定」から始めてください。

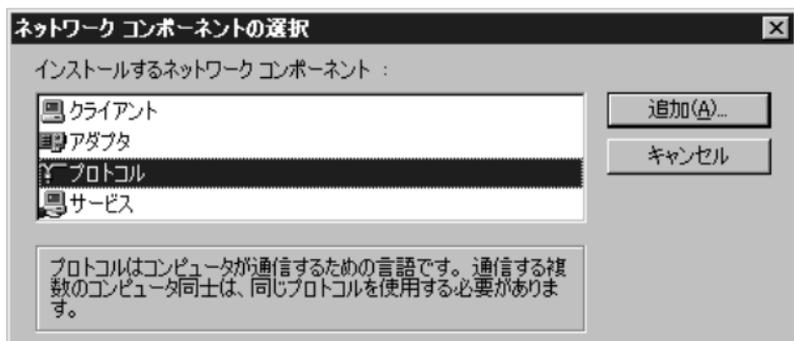
その後、C-4「ユーザー情報の設定」を行うとネットワークに接続ができるようになります。



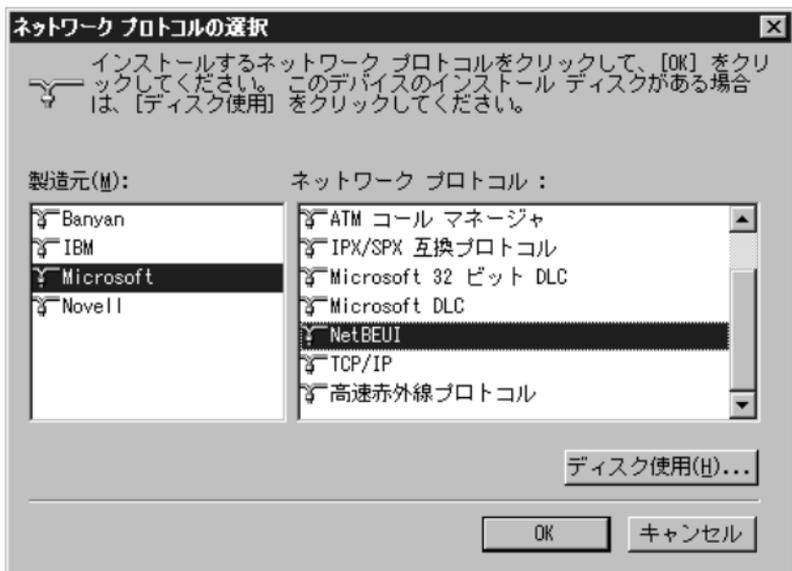
## 2. NetBEUIを使用したネットワークの設定

「現在のネットワーク構成」の中に「NetBEUIプロトコル」が入っていない場合は、以下の手順でNetBEUIプロトコルを追加してください。

- 1 [ 追加 ] ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして [ 追加 ] ボタンをクリックしてください。



- 2.「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」をクリックすると「ネットワークプロトコル」に一覧が表示されます。「NetBEUI」をクリックして[ OK ]ボタンをクリックしてください。



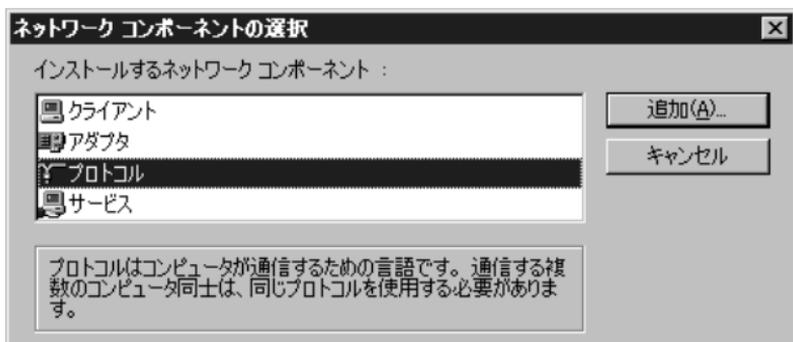
- これでネットワークの構成にNetBEUIプロトコルが追加されます。ネットワークの構成に「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」が入っていない場合、プロトコルのインストールと同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。TCP/IPプロトコルを設定しない場合は、C-4「ユーザー情報の設定」へ進んでください。

### 3. TCP/IPを使用したネットワークの設定

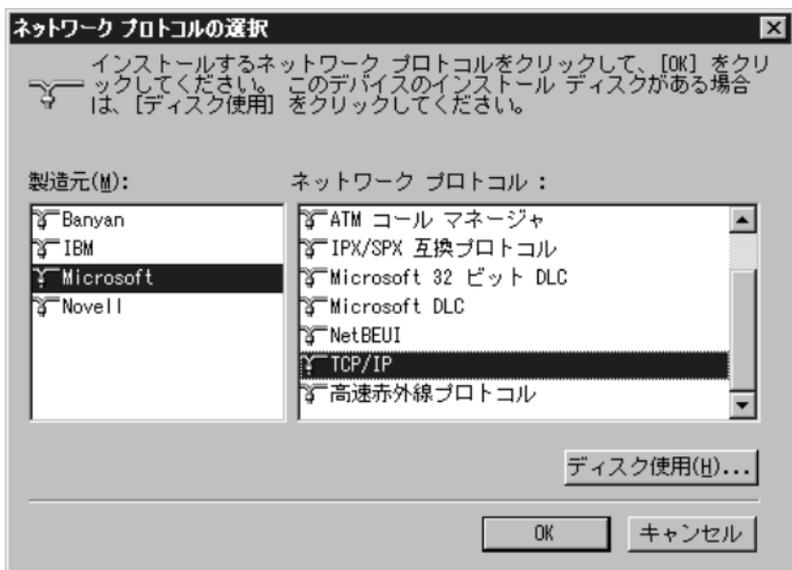
「現在のネットワーク構成」の中に「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。

#### TCP/IPプロトコルの追加

- 1 [追加] ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして [追加] ボタンをクリックしてください。



2. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。



ネットワークの構成にTCP/IPプロトコルが追加されます。

「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

## IPアドレスの設定

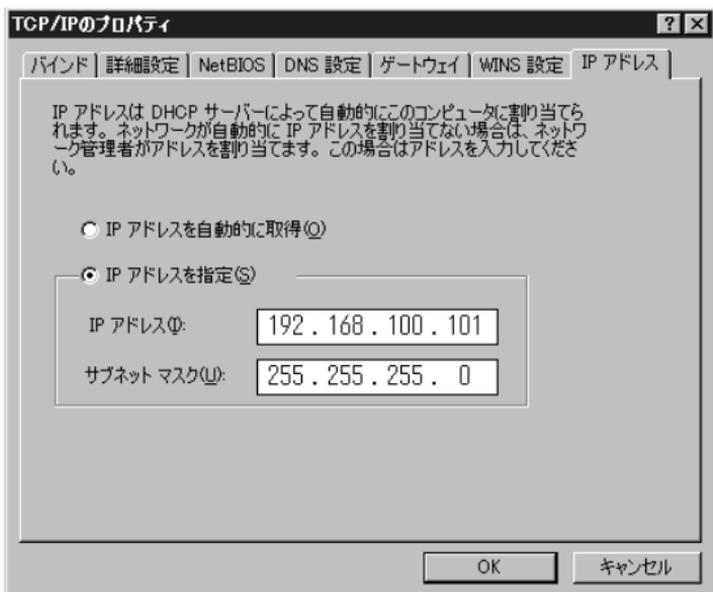
TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。

1. 「TCP/IP FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。



2. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。

3. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレスとして定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.100.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



4. IPアドレスの設定が終わったら[ OK ]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

### ▲ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.100.101」だとすると2台目を「192.168.100.102」3台目を「192.168.100.103」4台目を「192.168.100.104」の様に設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

## 4. ユーザー情報の設定

C-2または、C-3の設定が完了したら、ユーザー情報の設定を行います。ワークグループ名はそのコンピュータが属するネットワークを表し、コンピュータ名はネットワーク上でのそのコンピュータの名前を表します。

1. 「識別情報」(Windows95では「ユーザー情報」)タブをクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。



### <コンピュータ名>

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

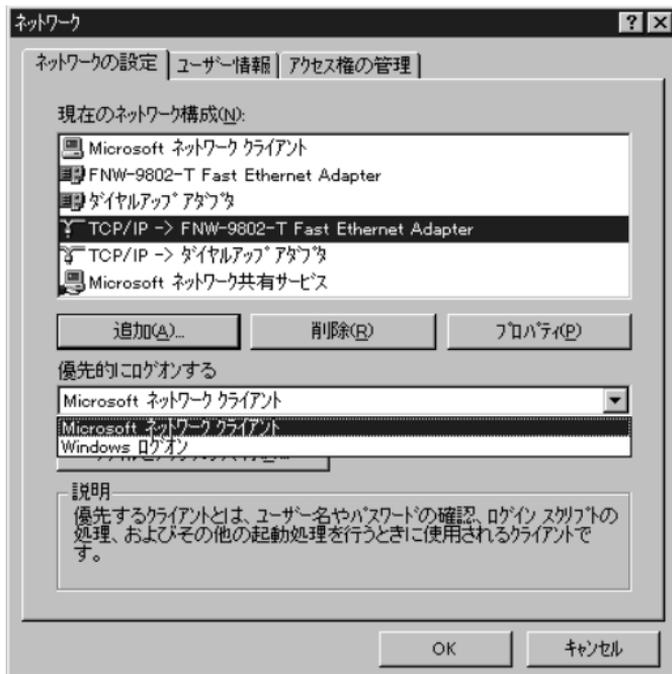
## <ワークグループ>

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違うと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

## <コンピュータの説明>

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

- 2[ ネットワークの設定 ] タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoftネットワーククライアント」を選択します。「Microsoftネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoftネットワーククライアント」を追加してください。



3. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[ OK ] ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウインドウが表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークで接続されている他のコンピュータにアクセスする事ができるようになります。



## FNW-9802-TのLinuxでの設定方法

### 1. RedHatLinux5.2

- 1.FNW-9802-Tを組み込み、RedHatLinux5.2を起動させます。
- 2.付属のドライバディスクをフロッピードライブに入れ、マウントします。

```
mount -t msdos /dev/fd0 /mnt/floppy
```

- 3./mnt/floppy/linuxにあるファイルをすべて適当なディレクトリ (/temp等)にコピーします。

```
cp /mnt/floppy/linux/* /tmp
```

- 4.コピーしたディレクトリに移動し、transのパーミッションを実行許可にし、実行します。

```
cd /tmp  
chmod 777 trans  
trans
```

- 5./etc/conf.modulesをvi等で編集して "alias eth0 tulip " という一文を加えます。

```
vi /etc/conf.modules
```

- 6.X-Windowを起動し、netcfgでIPアドレス等の設定を行います。  
この時、Activate interface at boot timeをEnableにします。

```
startx  
netcfg
```

- 7./etc/rc.d/rcをvi等で編集してinsmod /usr/src/linux/modules/tulip.o という一文を加えます。

```
vi /etc/rc.d/rc
```

- 8.再起動後にネットワークが使用出来ます。

## 2. SlackWare 3.6の場合

- 1.PCにFNW-9802-Tを組み込み、SlackWare3.6を起動させます。
- 2.付属のドライバディスクをフロッピードライブに入れ、マウントします。

```
mount -t msdos /dev/fd0 /mnt
```

- 3./mnt/floppy/linuxにあるファイルをすべて適当なディレクトリ (/temp等)にコピーします。

```
cp /mnt/linux/* /tmp
```

- 4.コピーしたディレクトリに移動し、transのパーミッションを実行許可にし、実行します。

```
cd /tmp  
chmod 777 trans  
trans
```

- 5.netconfigを起動し、ご使用の環境に合わせてIPアドレス等を設定します。

```
netconfig
```

- 7./etc/rc.d/rc.inet1をvi等で編集してinsmod /usr/src/linux/modules /tulip.oという一文を加えます。

```
vi /etc/rc.d/rc.inet1
```

- 8.再起動後にネットワークが使用出来ます。

## 3. TurboLinux4.0の場合

- 1.PCにFNW-9802-Tを組み込み、Turbolinux4.0を起動させます。
- 2./etc/conf.modulesに、vi等で下の一文を加えます。

```
alias eth0 tulip.o
```

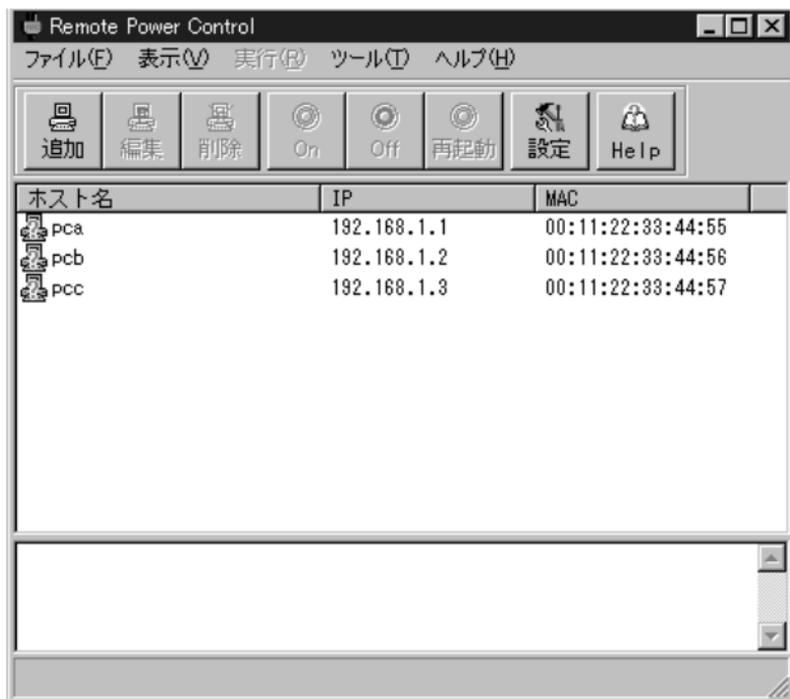
- 3.TurboLinux4.0を再起動させます。
- 4.「turbonetcfg」で、ご使用の環境に合わせた設定をします。
- 5.再起動後にネットワークが使用出来ます。

## 電源管理ユーティリティ

## 「Remote Power Control version 1.03c」

**こ**のソフトはTCP/IPプロトコルを使用したLANに接続されたPCの電源管理を行うものです。

このソフトをインストールするとタスクトレイに常駐し同じネットワーク上にある他のPCの電源をon/offすることができます。



起動時の画面

このソフトはフリーウェアです。

但し著作権は(有)サイバーソフト 和田広道氏にあります。

このソフトウェアに対するサポートは当社では一切受け付けません。  
あらかじめご了承ください。

作者のURL

<http://www04.u-page.so-net.ne.jp/sa2/hwada/>

## 1. ソフトのインストール方法

- 1.「Remote Power Control Ver1.03c」と書いてあるフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。
- 2[ スタート ] [ ファイル名を指定して実行 ]の順にクリックしてください。
- 3[ A:¥SETUP.EXE ]と入力して[ Enter ]キーを押してください。
- 4.セットアップウィザードが起動するので、あとは画面の指示に従ってインストールしてください。

## 2. ソフトのアンインストール方法

[ コントロールパネル ]の[ アプリケーションの追加と削除 ]で [ Remote Power Control ]を選んで[ 追加と削除 ]のボタンをクリックしてください。アンインストールのウィンドウが開きアンインストールが始まります。

## 3. 操作方法

詳しい操作方法については本ソフトウェアに付属のヘルプを参照してください。

ヘルプファイルはHTMLで作成されていますので、あらかじめご使用のPCにInternet Explorer及びNetscape Navigator等のブラウザソフトがインストールされている必要があります。

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは  
お気軽に下記へご連絡ください。

なお「ユーザー登録はがき」をご返送またはホームページにて  
ユーザー登録をおこなっていただいていない場合には、  
一切サポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

FAX：03-3256-9207

受付時間

月曜日～金曜日(祭日は除く)

10:00～12:00・13:00～17:00

ご質問の受付やドライバのアップデートを  
下記wwwサーバで行なっておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL: [info-planex@planex.co.jp](mailto:info-planex@planex.co.jp)

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**

# 質問票

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

ブラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行  
FAX : 03-3256-9207

会社名			
部署名			
名前			
電話		F A X	
E-MAIL			

製品名	<b>FAST ETHERNET ADAPTER</b>
型番 Product No.	<b>FNW-9802-T</b>
製造番号 Serial No.	

INTERFACE  
CARD  
構成

IRQ	
I/O ADDR	
MEDIA	BNC( 10Base-2 )・AU( 10Base-5 )・UTP( 10Base-T )

ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

ご使用の  
パソコン  
について

メーカー			
型番			
その他使用中のカード( SCSI / Sound Card等 )	IRQ	I/O ADDR	



# ライフタイム・ワランティ対象製品を お買い上げのお客様へ

この度は、弊社製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。さて、この製品はライフタイム・ワランティとなっております。故障の際は、下記フリーダイヤルまでご連絡ください。

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは  
お気軽に下記へご連絡ください。

なお「ユーザー登録はがき」をご返送またはホームページにて  
ユーザー登録をおこなっていただいていない場合には、  
一切サポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

FAX：03-3256-9207

受付時間

月曜日～金曜日(祭日は除く)

10:00～12:00・13:00～17:00

ご質問の受付やドライバのアップデートを  
下記wwwサーバで行なっておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL: [info-planex@planex.co.jp](mailto:info-planex@planex.co.jp)

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**

# 保証規定

この製品は、厳密な検査に合格したものです。保証期間内に、お客様の正常なご使用状態の元で万一故障した場合には、本保証規定に従い無償で修理をさせていただきます。

ご購入後1ヵ月以内に発生した故障については初期不良交換対象となります。1ヵ月を過ぎた場合は修理扱いとさせていただきますのでご了承ください。なお、弊社は SEND BACK 方式をとらせていただいております。

故障の場合には、製品をお客様送料ご負担にて郵送していただき、弊社まで修理をご依頼ください。

ただし、次のような場合には保証期間内においても、有償修理となります。

1. ユーザー登録を行っていない場合
2. 購入日が明記されていない場合
3. 取扱上の誤りによる故障及び損傷、不当な修理や改造などをされた場合
4. お買い上げ後の移動、落下または郵送などにより故障、損傷が生じた場合
5. 火災、天災、地震、ガス害、または異常電圧により故障、損傷が生じた場合

保証書は、日本国内においてのみ有効です。

保証期間は、製品お買い上げ日より算定いたします。

保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**

# ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ホームページ上でユーザー登録を行って戴いたお客様には抽選でプレゼントを差し上げております。ぜひホームページ上のユーザー登録をご利用くださいますようお願いいたします。

<http://www.planex.co.jp/>

インターネットをご使用になれないお客様は、本マニュアル最終ページのユーザー登録はがきをご使用ください。切り取って必要事項をご記入の上、弊社宛にご返送ください。インターネット上でユーザー登録をされたお客様は、ユーザー登録はがきをご返送いただく必要はありません。

## ユーザー登録書の記入方法

ユーザー登録書をご記入いただく場合には、以下の事項を参考にしてください。

“製造番号”には、パッケージ側面に貼られているバーコードシールの“S/N”または商品裏側に記されている内容をご記入ください。

ユーザー登録書の表面の使用環境を忘れずに必ずご記入ください。サポート時の参考情報とさせていただきます。

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**

郵便はがき

お手数ですが  
切手を貼り  
ポストに  
ご投函下さい。

101-0041

東京都千代田区神田須田町 1-7  
ウイン神田高橋ビル5F

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**

『テクニカル・サポート担当』 行

ご使用になっている環境をお知らせください。

使用 ネットワークOS	
使用OS	
使用機種	

# ユーザー登録書

(プラネックスコミュニケーションズ 控)

購入日	西暦            年            月            日
製品名	<b>FAST ETHERNET ADAPTER</b>
型番 Product No.	<b>FNW-9802-T</b>
製造番号 Serial No.	

個人使用      法人使用 (チェックしてください。)	
個人でご使用の場合には、個人名、および住所以降の欄にのみご記入ください。	
フリガナ	
会社名 (個人名)	
部課名	
フリガナ	
担当者名	
フリガナ	
住 所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都 府 道 県
電 話	—                            —                            内線
F A X	—                            —
E-MAIL	

購入店名 所在地	
-------------	--

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**



# **FNW-9802-T Fast Ethernet Adapter Microsoft Windows Me インストールマニュアル**

---

PCI製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
Windows Meで使用する場合の設定方法を説明します。

- 1.コンピュータに本製品をセットし、コンピュータの電源を入れます。
- 2.Windows Meの起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開始します。
- 3.付属のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入します。「適切なドライバを自動的に検索する」を選択します。
- 4.「次へ」をクリックします。ドライバの検索が開始され、自動的にインストールされます。
- 5.インストールが終了するとウィザードの終了メッセージが表示されますので[完了]をクリックします。再起動のメッセージがでますので、「はい」をクリックして再起動します。

今後ともPCI製品をご愛顧いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

# FNW-9802-T訂正マニュアル

---

このたびは、PCI製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
本製品のマニュアルに誤りがございましたので、訂正させていただきます。

## **P65 第6章 診断ユーティリティ「1.診断ユーティリティーの実行」**

以下の内容に置き換えて、本マニュアルを読み進めて下さい。

### **▲ 注意**

診断ユーティリティーはWindows95/98/NTのDOSモード及びDOSプロンプトでは正常に動作しません。必ずWindows95/98上でフォーマット済みのシステムファイルをコピーしたフロッピーディスクから起動して実行して下さい。

### **■起動ディスクの作成 (Windows95/98上で行います)**

- 1.本製品に付属のドライバディスクの中の "NICDIAG.EXE" ファイルをハードディスクの適当な場所 (デスクトップ等) にコピーします。
- 2.新しい2HDフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブにセットします。
3. [マイコンピュータ] の [3.5インチFD (A:)] を右クリックします。
- 4.メニューの中から、[フォーマット (M)] を左クリックします。[通常のフォーマット (F)] を選択して、[システムファイルのコピー (Y)] にチェックを入れ [開始 (S)] をクリックします。
- 5.フォーマットが完了したら、1でコピーした "NICDIAG.EXE" ファイルをフォーマットしたディスクにコピーします。

## ■診断ユーティリティーの起動

- 1.本製品を取りつけたコンピュータに作成した起動ディスクをフロッピーディスクドライブにセットし、電源を入れます。(注:フロッピーディスクから起動する設定にしておいてください)
- 2.起動ディスクより起動すると "A:¥>" とプロンプトが表示されます。
- 3."NICDIAG"と入力してEnterキーを押します。診断ユーティリティーが起動します。

以降は、製品付属のマニュアルP66の「2.ネットワーク診断」以降を読み進めてください。

## P73 付録B 「仕様」

入力電源 誤 : 3.3VDC → 正 : 5V

今度ともPCI製品をご愛顧頂けますよう、重ねてお願い申し上げます。